

2023年度 第1回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2023年7月27日（木） 13時58分～15時40分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 会議室2
3. 委員：寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(外部委員)、橋本恵正(外部委員)、川村雅文(学内委員)
病院側：澤村成史(病院長・管理者)、上妻謙(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、
山本貴嗣(総務担当副院長、診療録管理責任者)、
安心院康彦(安全管理部長、安全管理担当医師)、
安田篤史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、
インフォームドコンセント管理責任者)、
安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、
大滝恭弘(医療共通教育研究センター)、和久正志(事務長・書記)、
稲垣宏治(事務次長兼総務課長、内部通報窓口担当者)、
矢口成美(総務課長補佐、内部通報窓口担当者)、根岸希三子(安全管理部)
4. 委員が確認した内容
 - (1) 病院の組織体制について
 - (2) 安全管理体制および安全管理部の構成について
 - (3) ヒヤリハット・アクシデント報告件数の推移
 - (4) レジリエンス・リカバリー報告件数
 - (5) 死亡・死産の報告件数について
 - (6) 令和5年度日本私立医科大学協会 医療安全相互ラウンドの実施計画
 - (7) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績
 - (8) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績
 - (9) 適応外医薬品等評価委員会の活動実績
 - (10) 医療安全に関する職員研修および教育(e-Learning)について
 - (11) 2023年度医療機器の保守点検計画について
 - (12) 医療機器安全使用研修の実績
 - (13) 医療機器のヒヤリハット・アクシデント報告について
 - (14) インフォームドコンセント取得に関する取り組みについて
 - (15) 院内医薬品の使用状況
 - (16) 未承認・適応外・禁忌薬剤使用の実績
 - (17) 医薬品の供給困難に対する対応について
 - (18) 内部通報窓口について
 - (19) 診療録管理の業務実績
 - (20) 診療録量的点検・質的点検の結果について

- (21) 新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて
- (22) ポストコロナに向けた診療体制について
- (23) マイナ保険証の対応について

5. 監査結果

- (1) 新型コロナウイルス感染症患者が増加傾向にあるため、診療にあたっては十分注意を払っていただきたい。
- (2) 高難度新規医療技術の導入について、高難度新規医療技術評価委員会での適正な審査のもと実施されていることを確認した。
- (3) 未承認新規医薬品等の使用について、未承認新規医薬品等評価委員会での適正な審査のもと細心の注意を払い使用されていることを確認した。
- (4) 今年度より安全管理部の構成に変更があったことを確認した。引き続き安心安全な医療を提供していただきたい。
- (5) 診療録の記載について、診療科によって記載内容に差が生じないように内容を充実させていただきたい。

6. 講評

病院長および各安全管理責任者からの説明を受け、討論を行った結果、特定機能病院としての機能が十分発揮できる体制が充実していることを確認した。今後はこの体制を維持するとともに、更なる向上に努め、患者にとって安心安全な最良の医療を行っていただきたい。